

第14回

京浜慢性期医療研究会

会期 2017年10月7日(土)

会場 東京工科大学 日本工学院専門学校 蒲田キャンパス 3号館 B1F

大講義室(蒲田駅西口)東京都大田区西蒲田5-23-22

プログラム(予定)

特別講演

1 部座長：新京浜病院院長 有馬 陽一

「認知症と間違えやすい癲癇」

てんかん

医療法人社団 京浜会 京浜病院・新京浜病院
理事長 熊谷 頼佳

1977年、慶應義塾大学医学部卒業後、東京大学脳神経外科教室入局、東京警察病院、都立荏原病院、東京大学医学部付属病院、自衛隊中央病院などを経て1985年 新京浜病院院長、1992年 京浜病院院長、2012年より、医療法人社団京浜会 理事長に就任、2014年より、日本慢性期医療協会常任理事、蒲田医師会会長に就任、脳神経外科専門医でありながら、慢性医療に専念し、認知症治療に特化。膨大な診療経験から、独自の認知症の3段階ケアを編み出す。



事例紹介

2 部座長：京浜病院副院長 志越 顕

1. 認知症看護の立場から：看護師 根間 麗湖
2. 認知症介護の立場から：介護福祉士 溝上 紘平
3. 認知症の栄養面でのアプローチ：管理栄養士 佐藤 清美

ディスカッション

3 部座長：前蒲田医師会会長
ナグモ医院院長 南雲晃彦先生

「医療と介護の一体化改革とは何か」

基礎講演

医療法人社団 京浜会 京浜病院・新京浜病院 理事長 熊谷 頼佳

熊谷頼佳先生、外来看護師、病棟介護士、管理栄養士

認知症看護・介護・栄養・医療の症例を議題にディスカッション

後援：一般社団法人 蒲田医師会

京浜病院  新京浜病院

メインテーマ

「大田区の看護・介護・医療の技術向上を目指して」

「医療と介護の一体化改革とは何か」

記

日 時 2017年10月7日(土) 14:30~17:00
14:00~受付開始
14:30~開会挨拶
14:35~講演
16:55~閉会挨拶

場 所 東京工科大学 日本工学院専門学校 蒲田キャンパス
3号館 B1F 大講義室 (蒲田駅西口)
東京都大田区西蒲田5-23-22

定 員 約500名

参 加 費 無 料

参加対象者 医師、看護師、介護職員、その他医療介護に係わる方
(但し、事前申し込みの方に限らせていただきます)

主 催 医療法人社団京浜会 京浜病院・新京浜病院

代表世話人 京浜病院院長 熊谷 頼佳

担 当 者 京浜病院 総務課 横山・長塚

HPアドレス <http://www.keihin-hospital.jp/>

問い合わせ E-mail soumu@keihin-hospital.jp

FAX 03-3745-1601

TEL 03-3741-6721

※当日は、駐車場・駐輪場がございませんので公共の交通機関をご利用ください

※会場の都合により、会場での飲食は禁止されているためお弁当・お飲物のご用意はできませんのであらかじめご承知ください。